

企業と社会課題解決

SDGsとソーシャルビジネスの実践 -九州・沖縄企業の事例から-



本事業は休眠預金活用制度を
活用し運営しています

SDGsや企業の社会課題解決に社会の関心が高まっています。従来の寄付やボランティアだけではなく、ビジネスで社会課題を解決するソーシャルビジネス、それぞれの専門性を生かした企業・団体の連携によるコレクティブ・インパクトの創出、企業人の専門的スキルを活かしたプロボノ参加など、企業と社会課題解決の手法は多様化しています。企業と社会課題解決の取り組みについて、九州・沖縄企業の事例とともにご紹介します。

会場

電気ビル共創館3階 カンファレンスC

福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号

定員

70名 (会場)

Zoomオンライン配信

参加費

無料

内容

第一部：講演

休眠預金活用事業との連携で企業価値の創出へ

一般財団法人 日本民間公益活動連携機構 (JANPIA)

シニア・プロジェクト・コーディネーター 鈴木均氏

第二部：九州・沖縄企業の事例紹介 (5社)

有限会社トラスト/株式会社マイソル

株式会社ボードレス・ジャパン

株式会社ホンジョー

株式会社よしもとラフ&ピース

WorkStep株式会社

第三部：交流・名刺交換

右側のQRコードのZoom事前登録フォームからお申込みください。

会場参加・オンライン参加を問わず、全員にZoom URLがついたメールが届きますので、会場参加予定の方も必要に応じてZoomをご活用いただければ幸いです。

お問い合わせは info_ksbcc@kerc.or.jp にメールにてお願い致します。

お申込み



06.12(月)

15:00—17:00 (交流・名刺交換終了)



【主催】九州地域ソーシャルビジネス・コンソーシアム
(公益財団法人九州経済調査協会 一般社団法人ユヌス・ジャパン)

【後援】一般社団法人九州経済連合会
九州商工会議所連合会

【共催】九州大学ユヌス&椎木ソーシャル・ビジネス研究センター (SDGsソーシャル・ビジネス・ネットワーキング・ラボとの共催事業)